

ここから始める

ISO 9001

力量管理の実践ガイド



アジェンダ：ISO 9001と力量管理の要点

規格要求事項から具体的な管理ツール、PDCAサイクルまでを解説します。

- 1 ISO 9001が定義する『力量』とは
- 2 規格要求事項（7.2 力量）の具体的な内容
- 3 力量管理を回すPDCAサイクル
- 4 【必須ツール】スキルマップ（力量管理表）の活用
- 5 力量管理の文書化：審査対応の鍵

01

ISO 9001が定義する『力量』とは

ISO 9001が定義する『力量』とは

意図した結果を達成するために知識や技能を使いこなす力

知識、技能、経験を含めた、業務を正確に行うための総合的な能力

単なる保有スキルではなく、意図した結果を達成するためにそれを活用できる能力

品質マネジメントシステムのパフォーマンスと有効性に影響を与える全ての業務が対象

例：製造部門の作業手順の理解、営業部門の商品知識やコミュニケーション能力

02

規格要求事項：ISO 9001 『7.2 力量』の要点

規格要求事項：ISO 9001:2015 『7.2 力量』の要点

組織が必ず実施しなければならない4つの要求事項をステップで確認します。

STEP 1

必要な力量を**明確**にする



STEP 2

適切な教育・訓練・経験に基づいて**力量を備えている**ことを確実にする



STEP 3

必要な力量を身に付けるための**処置**をとり、有効性を評価する



STEP 4

力量の証拠として適切な**文書化**情報を保持する

03

力量管理を回すPDCAサイクル

力量管理を回すPDCAサイクル

スキルマップを活用し、計画（Plan）から評価（Check）までを循環させます。

P: 必要な力量を定義し、現状とのギャップを特定



D: 教育・訓練計画を策定し、実施する

C: 処置（訓練）の有効性を評価する



A: 評価に基づき、力量モデルや計画を更新する

04

【必須ツール】スキルマップ (力量管理表) の活用

【必須ツール】スキルマップ（力量管理表）の活用

「必要な力量」と「現状の習熟度」を一覧で可視化するためのツールです。

| 管理項目 | 内容（例） | ISO 9001との関連 |
|--------|-------------------|------------------------|
| 業務 | 製品Aの組み立て、顧客クレーム対応 | QMSに影響を与える業務の明確化 |
| 必要な力量 | 手順書理解、フォークリフト運転資格 | 必要な知識、技能、経験の明確化 |
| 現状の習熟度 | 5段階評価、資格取得済/未取得 | 力量を備えていることの確実化（ギャップ把握） |
| 有効性の評価 | 業務ミス率の改善、評価者による検証 | とった処置の有効性の評価 |

05

力量管理の**文書化**：審査対応の鍵

力量管理の文書化：審査対応の鍵

規格が要求する『証拠』として、以下の情報を必ず保持してください。

力量を**明確**にした文書（スキルマップ、職務記述書など）

実施した教育・訓練の計画と**実施記録**（研修名簿、シラバスなど）

訓練の有効性を評価した**記録**（上司の評価、テスト結果など）

資格、免許、経験の証拠となる**証明書**または記録

サービス・会社案内

スキル管理のお役立ちメディア運営

 <https://www.fdc-inc.co.jp/fapi/category/blog/>

お役立ちブログを定期配信、運用年で月間10,000PV達成

スキル管理・スキルマネジメントツール等のキーワードで検索上位獲得。



スキル管理ツール fapiの開発・提供

 [スキル管理・アサイン管理支援ツールfapi](#)

スキルマップ作成・運用・メンテナンス・管理・ルール決めなどの手間を省き、スキル管理・取得スキルの可視化・評価の一元化管理を実現





スキルマップを手軽に低コストで！

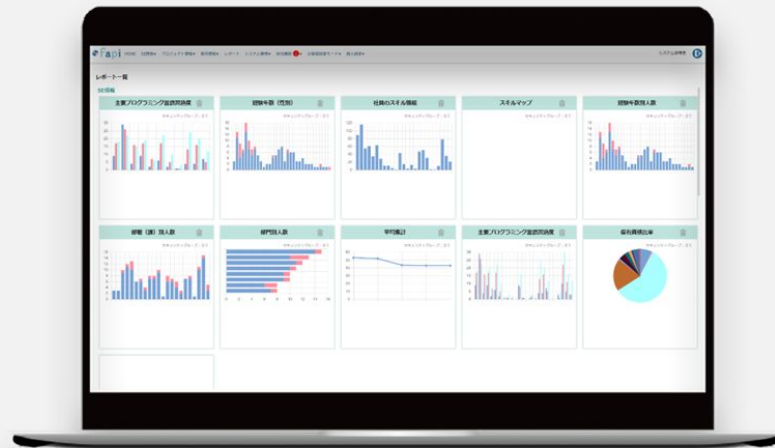
スキル管理・アサイン管理ツールfapi

スキルマップ作成・運用・メンテナンス・管理・ルール決めなどの
手間を省き、スキル管理・取得スキルの可視化・評価の
一元化管理を実現！

スキルの
可視化

業務の
効率化

利益率
の向上



詳しくはこちらから



fapi